

長崎空港国際線ターミナルの改修・拡張について

長崎空港ビルディング株式会社（本社：大村市、代表取締役社長：衛藤 勇）は、長崎空港国際線ターミナルの改修・拡張を実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

当空港の 2025 年度の国際線乗降旅客数は約 6 万 9 千人と九州の主要空港の中では最下位に位置し、急増するインバウンド需要の取り込みを目的とした、長崎県による国際線誘致をさらに進めていく上では、施設面での受入体制強化が必要不可欠であると認識し、県や国などの関係機関と今後の施設整備の方向性について協議を重ねてまいりました。

国際線ターミナルは、当社と国との間で所有区域が分かれています。まずは当社が保有するエリアについて、自己資金により改修・拡張を先行して推進してまいります。なお、国際線施設の大規模な改修・拡張は、1982 年の国際線ターミナル供用開始後、初めてとなります。

今回の改修・拡張を通じて、国際線旅客数の増加による長崎県の地域活性化に繋げるとともに、当社の経営ビジョンである「地域に貢献し、共に成長できる空港」の実現を目指してまいります。

記

1. 改修内容

①チェックインカウンター整備

⇒チェックインカウンターの拡張を行い、搭乗手続き専用システムを現行の 4 台から8台へ拡充

②保安検査場整備

⇒保安検査場の拡張を行い、手荷物検査機を現行の1台から2台へ拡充

③旅客搭乗橋(PBB)・コンコース整備

⇒現在、国際線専用駐機場として使用している2つのスポットのうち、搭乗橋がない 10 番スポットに新たに搭乗橋を設置

※同時時間帯における出発・到着のお客様のご案内を行う事を目的に、旅客動線を分離するための改修工事もあわせて実施

2. 改修の効果

今回の改修計画により、同時時間帯における出発手続きと到着手続きが可能となり、1 日の最大受入可能便数が、7 便から14便に拡大すること等により、航空会社が希望する発着時刻に対して柔軟な受入が可能となり、今後の国際線誘致活動がさらに促進される

3. 今後の予定スケジュール

- ・2026 年 10 月～ ： 設計
- ・2027 年 4 月 ： 入札
- ・2027 年 6 月 ： 発注・着工
- ・2029 年 3 月 ： 工事完了・供用開始

以上

【本件に関するお問い合わせ】

長崎空港ビルディング(株) 企画部経営企画グループ 担当:古賀
(TEL) 0957-52-8830 (MAIL) kikaku@nabic.co.jp

【発信元】

長崎空港ビルディング(株) 営業部営業推進グループ 担当:池水
(TEL) 0957-52-8909 (MAIL) eigy@nabic.co.jp